

保存版

ガスを安全にお使いいただくために

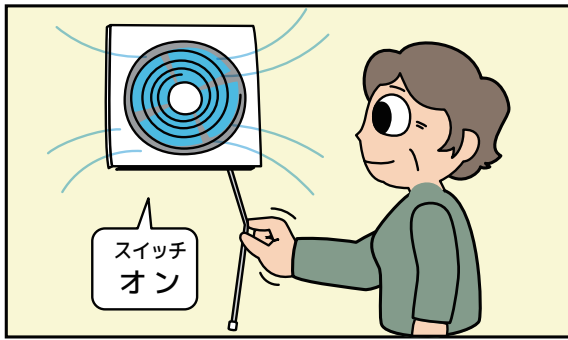


- 01 > 4つのお願い
- 01 > もし地震・台風などの自然災害が起きたら
- 02 > ガスの種類について
- 02 > 一酸化炭素中毒と警報器について
- 03 > 接続具について
- 05 > ガスコンロのお願い
- 05 > 小型湯沸器のお願い
- 06 > 屋内煙突式 CF 式
- 06 > 風呂がま・給湯器のお願い FE 式
- 07 > BF 式・FF 式
- 07 > 屋外式風呂がま・給湯器のお願い (RF 式)
- 08 > ファンヒーター・ストーブのお願い
- 08 > チャンバー室設置に関するお願い
- 08 > パロマ湯沸器を探しています
- 09 > ガスのマイコンメーターについて
- 10 > ガス管やガス機器について
- 11 > ガスくさいときはご連絡ください
- 11 > ガスに関する連絡先

大阪ガスエリア

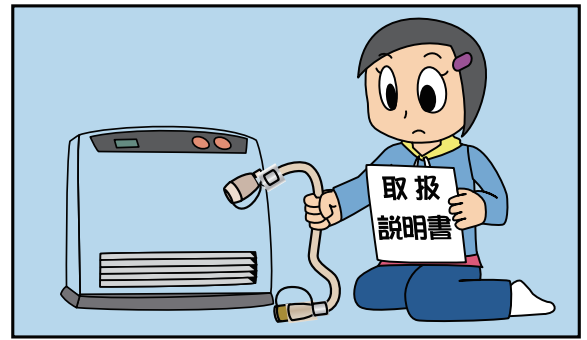


4つのお願い



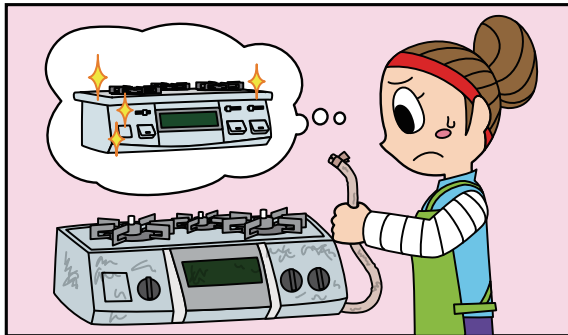
ガス機器使用時は必ず換気

不完全燃焼による一酸化炭素中毒事故を防止するため、換気設備のスイッチを入れるか、窓などを開けてからガス機器をご使用ください。



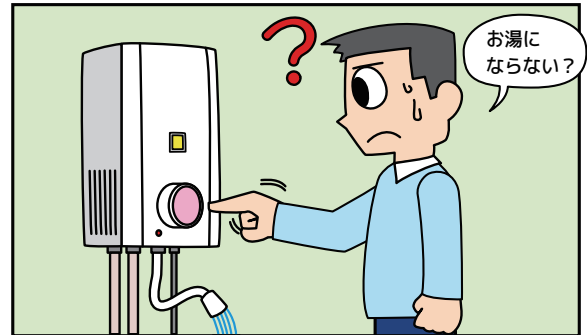
正しい方法でご使用

ガス機器や接続具などを安全にご使用いただくために、ご使用になる前には、取扱説明書等をよく読み、内容を確認してください。



古くなったガス機器や接続具に注意

長年のご使用によりガス機器や接続具などは劣化し、重大な事故につながる可能性があります。日常のお手入れ、または、早めのお取替えをお願いします。



「いつもと違う」ときは使用を中止し連絡

ガス機器使用中に、火のつきが悪い、お湯がすぐ水になる、ススける、炎のあふれ等があった場合は、ただちに使用を中止し、お買い求めになった販売店やメーカー、大阪ガスへ連絡してください。

もし地震・台風などの自然災害がおきたら…

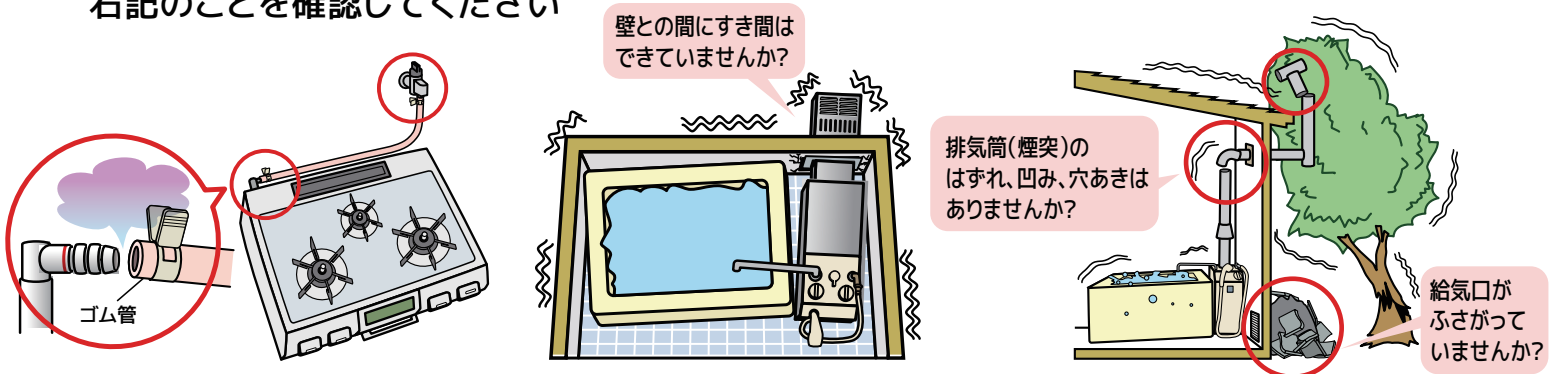
1 まずは身の安全を確保します

- 震度5相当以上の地震の場合、ガスメーターが自動的にガスを止めます。あわてず行動しましょう。
- ※自動的にガスを止めた後に、ガス漏れ検査を行い、異常がなければ自動復帰を行うガスメーターもあります。

2 揺れがおさまったらガスの火を消してください

3 自然災害のあと、ガスをふたたび使うときは、右記のを確認してください

- ガス機器周囲でガスのにおいがしないか
- ガス機器本体に変形・破損等異常がないか
- 煙突式など屋内外の給排気設備に異常がないか（はずれ・凹み・穴あきがないか目視確認してください。）
- ガス接続具が正しく接続されているか（接続具にはずれがないか目視確認してください。）

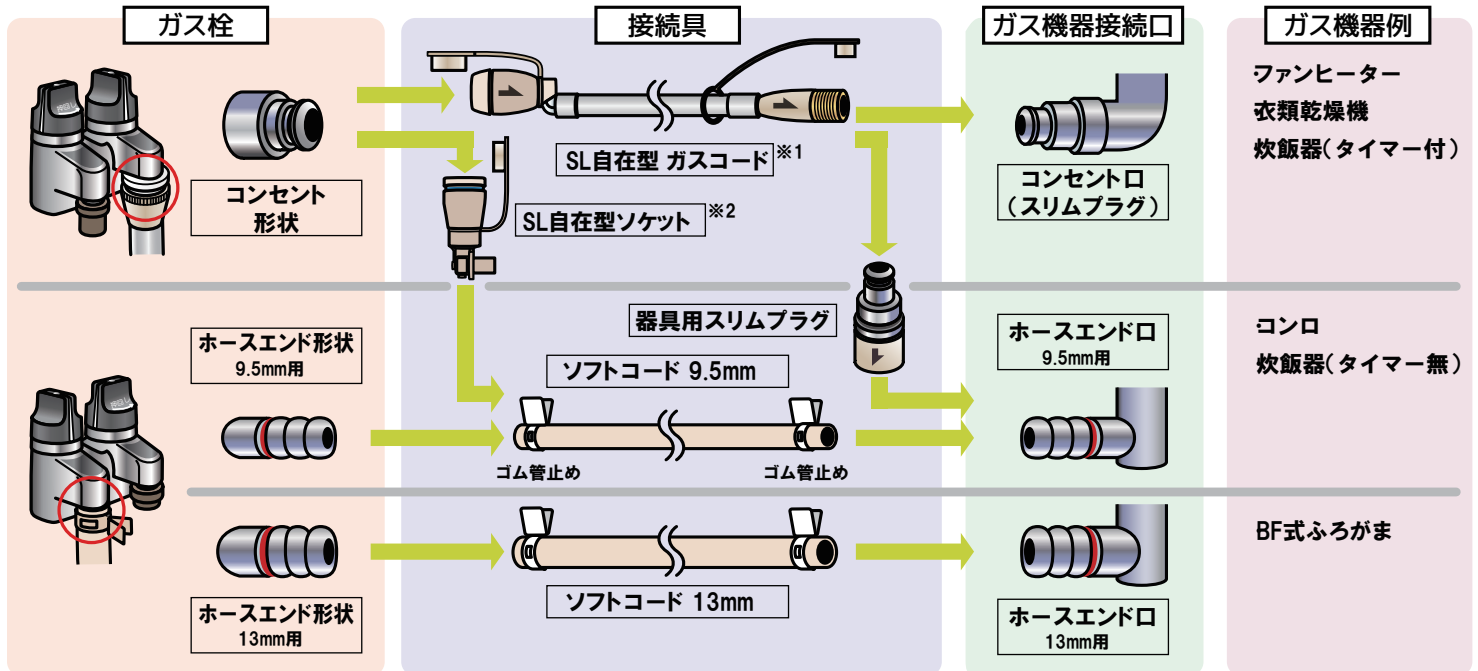


- 異常を確認した場合は、一酸化炭素(CO)中毒や火災など事故のおそれがありますので、お買い求めになった販売店やメーカー、大阪ガスへ連絡し、点検・修理を依頼してください。
- ガス機器を使用していて目がチカチカしたり、気分が悪くなったり、不快なおいがした場合は、**ただちに使用を中止し、エルピオへ連絡してください。**

接続具について

接続具は適切な種類をお選びください

適切な接続具の選び方 ガス栓・ガス機器接続口の形状を確認の上、接続具を選んでください。



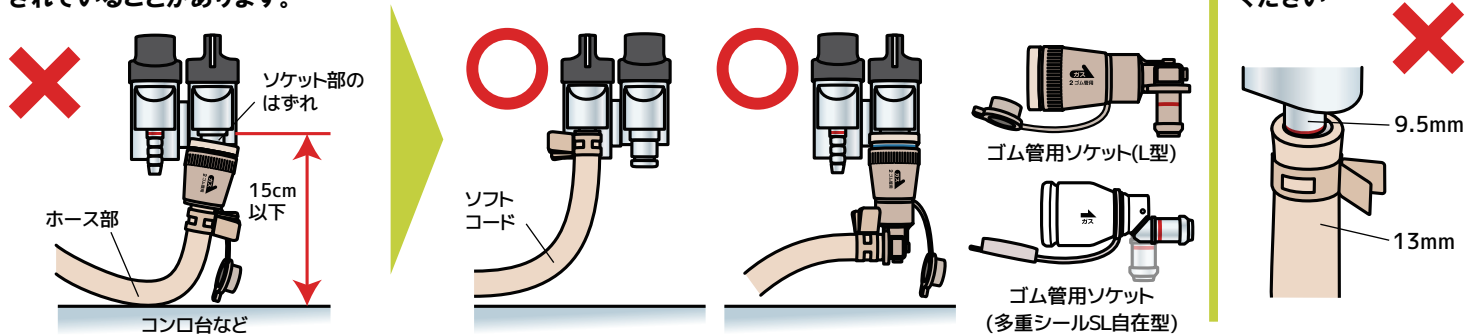
※1:ガスコードはL型(接続具の角度が90度)・S型もあります。 ※2:ソケットはL型・S型もあります。

ソケット接続のソフトコード・ガスコードはホース部の反発力により、ソケット部がはずれても**不完全な接続状態**で保持されていることがあります。

①ソフトコードをホースエンド側へ直接接続してください。

②コンロ置台からガス栓までの距離が短い場合はゴム管用ソケットまたはガスコードをS型からL型かSL型に変更してください。

ホースエンドガス栓の口径に合わないソフトコードを使用しないでください

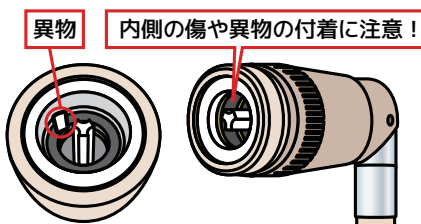


正しい接続方法

ガスコード・ソケット(SL自在型・L型・S型)

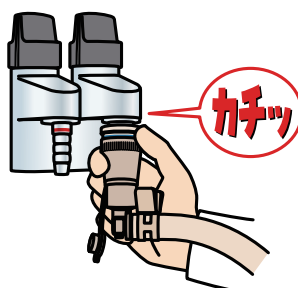
接続面が清潔か確認

接続する前に、接続面に傷や汚れがついていないか確認してください。汚れがついている場合は、お取替えをお勧めします。(メーカー説明書より)

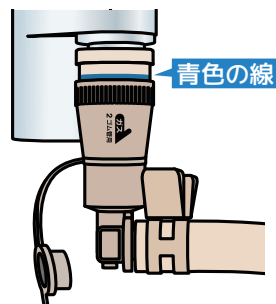


確実に接続

ゴム管用ソケットを取り付ける際には、カチッと音がするまで確実に差し込んでください。



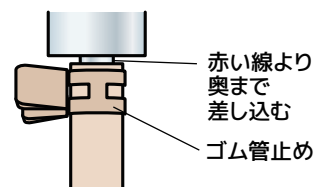
正しく差し込むと青色の線が表示される製品もあります。



ソフトコード

確実に接続

ソフトコードを取り付ける際には、ホースエンドガス栓の赤い線まで差し込み、ゴム管止めできっちり止めてください。

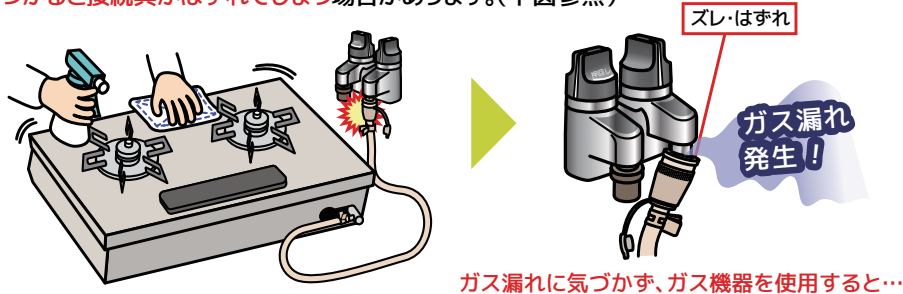


近年、ガス機器とガス栓の接続部分で、ガス漏れ着火事故が発生しています。

①ガス栓からはずれる②経年劣化・汚れ③誤った接続 などによるものです。

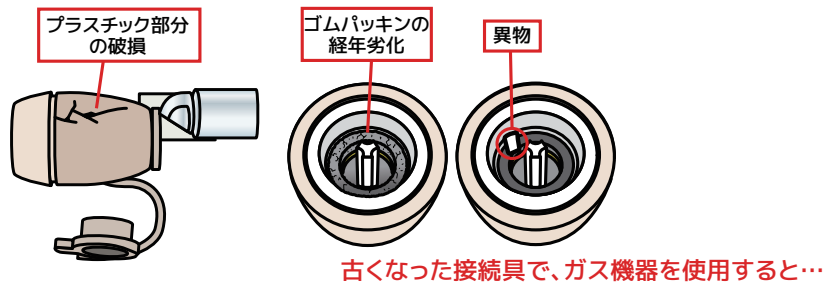
Point ① ガス栓からはずれる

ガスコンロやガス栓周りのお掃除で、ガス機器や、掃除道具等が**ガス栓の接続部分にぶつかると接続具がはずれてしまう**場合があります。(下図参照)

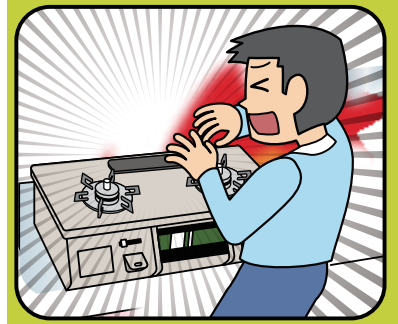


Point ② 経年劣化・汚れ

古くなったゴム管用ソケットやガスコードはプラスチック部分が破損したり、接続部の**ゴムパッキンの経年劣化や汚れにより、ガス漏れをおこす**ことがあります。

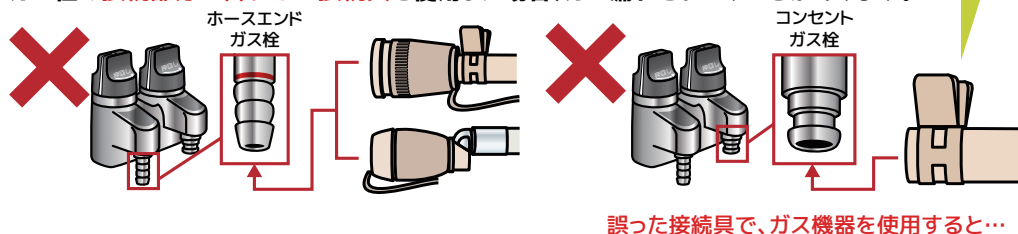


ガス漏れにより
重大な事故を
引き起こす可能性が
あります!



Point ③ 誤った接続

ガス栓の**接続部分が合わない接続具**を使用した場合、ガス漏れをおこすことがあります。



重要 経年劣化にご注意ください

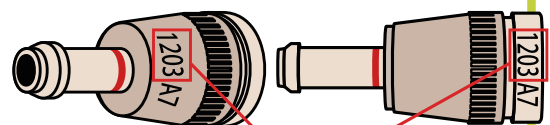
接続具のゴム管用ソケット・ガスコードは、樹脂とゴムを使用した製品であり、時間とともに劣化していきます。**製造後7年程度での交換が推奨**されています(日本ガス石油機器工業会HPより)。また、機器交換の際には交換することをお勧めしています。

ホース部に記載されている例(ガスコード)

7.6kW 以下 7 (メーカー名) T 1611

1611の場合→2016年11月製

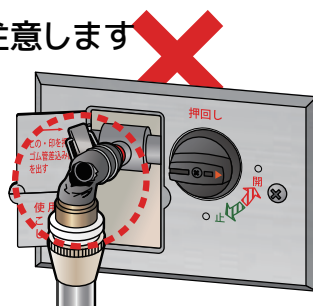
ソケット部に記載されている例
(ゴム管用ソケット・ガスコード共通)



1203の場合→2012年3月製

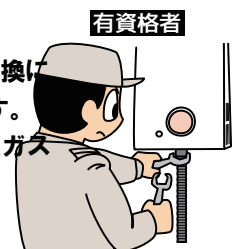
ガス栓用プラグのひび割れに注意します

ひび割れがある場合はガスが漏れる可能性があります。異常を確認した際はガス栓を閉めて大阪ガスへご連絡ください。また、ガス栓用プラグを必要としない、コンセント型ガス栓へのお取替えをお勧めします。



ガス機器を交換するときは接続具も必ず交換します

ガス機器によっては、接続具の交換に**資格が必要**となる場合があります。詳しくは購入店やメーカー、大阪ガスへ連絡してください。



ガスコンロのお願い

■ ソフトコード等の接続具を高温部に接触させないでください

接続具が高温部に触れると、損傷する可能性があります。ソフトコードは適切な長さで使用してください。



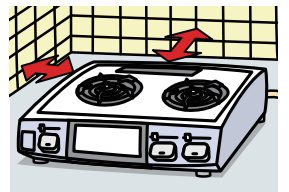
■ 調理中は目を離さないでください

てんぷら油・グリル火災に注意して調理します。調理中に目を離す際は、いったん火をとめてください。揚げ物は、温度センサー付きのコンロでの調理をお勧めします。



■ 壁面から離して設置

コンロは取扱説明書等に記載されている壁面から適正な距離をとって設置してください。



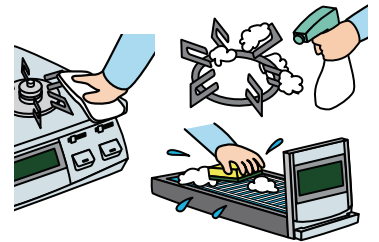
■ 着衣着火に注意

ガスコンロ使用中は身体や衣服を炎に近づけないように注意してください。



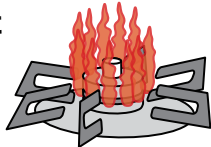
■ こまめに清掃

煮こぼれや油などにより汚れた箇所や、五徳（ごとく）・グリルの焼き網などは、お掃除をこまめに行ってください。

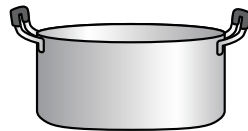


一酸化炭素中毒を防ぐための日常チェックポイント

炎が赤やオレンジ色になっていませんか？



鍋底がススで黒くなっていませんか？



目がしみたり不快なおいはしませんか？



▶ お買い求めになった販売店やメーカー、大阪ガスへ連絡してください。

小型湯沸器のお願い

■ 繰り返しの点火操作はせず 汚れや目詰まりなどに注意

ご使用中にたびたび火が消える場合は、安全装置（不完全燃焼防止装置）が作動している可能性があります。使用を中止し、お買い求めになった販売店や、メーカー、大阪ガスへ連絡してください。

不完全燃焼防止装置付き



■ 定期的に給気口を清掃

本体の側面などにある切れ込みは、燃焼するために必要な給気口です。定期的に掃除をし、常に空気が供給されるようにしてください。

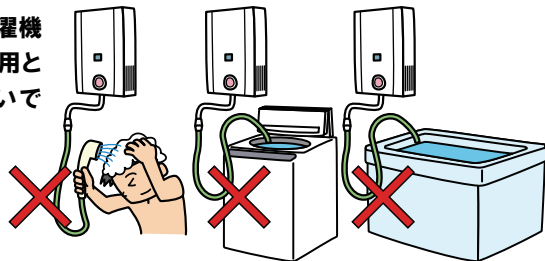
また上部(排気口)に汚れやつまりが見える場合や、異常を感じた場合等は、使用を中止し、お買い求めになった販売店や、メーカー、大阪ガスへ連絡してください。



■ 長時間の使用はしないでください

洗髪やシャワー、浴槽や洗濯機への注湯など、長時間の使用となるような使い方はしないでください。

※販売中の小型湯沸器には、一定時間連続して使用すると燃焼を停止するものもあります。



■ 設置工事は有資格者に依頼

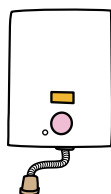
無資格者の不完全な設置工事が起因となる、ガス漏れ、着火事故が発生しています。

機器取替えや取付けは、お買い求めになった販売店や、メーカー、大阪ガスへ連絡してください。

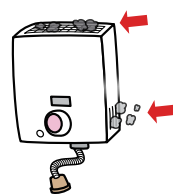


一酸化炭素中毒を防ぐための日常チェックポイント

前面カバーの一部の変色や、点火しなかったり、炎が赤やオレンジ色になっていませんか？



給気口にホコリなどがつまっていませんか？ 排気口に黒いススがついていませんか？



目がしみたり不快なおいはしませんか？

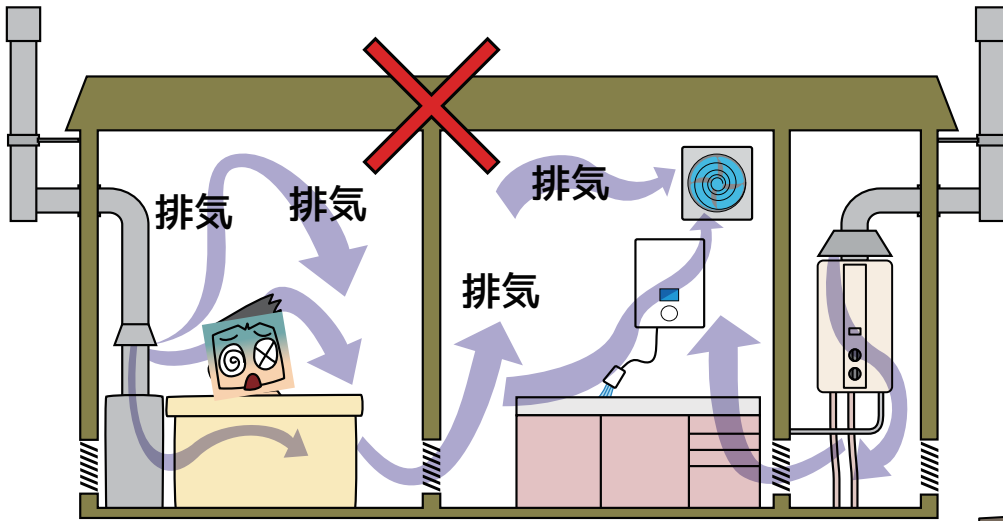


▶ お買い求めになった販売店やメーカー、大阪ガスへ連絡してください。

お勧め 不完全燃焼防止装置の無い機器は、不完全燃焼防止装置*付きの機器にお取替えてください。

*炎の異常を感じ自動的にガスを止め、不完全燃焼を防止します。

屋内煙突式 ふろがま・給湯器のお願い(CF式)



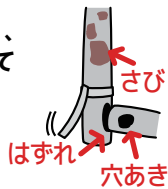
■換気扇と同時使用はしないでください

ふろがまや給湯器の使用中に、換気扇を回す必要がある小型湯沸器やコンロの使用はしないでください。隣室で換気扇を使用すると、排気ガスが煙突を逆流して、一酸化炭素中毒となる危険があります。

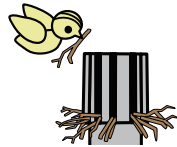
一酸化炭素中毒や異常着火等を防ぐための日常チェックポイント

煙突にさび、穴あき、はずれがありませんか？

固定金具が無く、グラグラ動いていませんか？



煙突の先から枝や葉が出ていませんか？

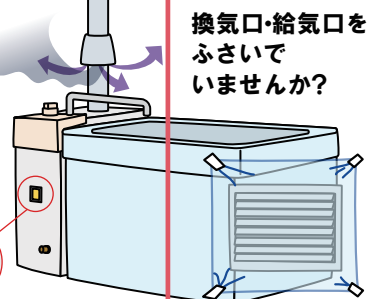


逆風止から排気ガスがあふれていませんか？

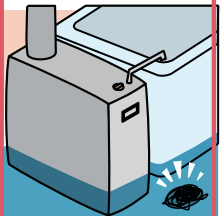
点火しなかったり、炎が赤やオレンジ色になっていませんか？



換気口・給気口をふさいでいませんか？



排水口が詰まって、ふろがまが水に浸かっていませんか？



▶お買い求めになった販売店やメーカー、大阪ガスへ連絡してください。

お勧め 安全型のふろがま・給湯器

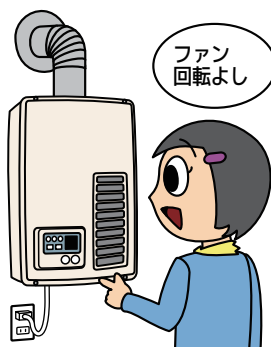
ガス機器が燃焼する際に、屋内の空気を使用しない ⑦ ページのBF式・FF式または屋外式のふろがま・給湯器をお勧めしています。

※屋内にガスふろがまや給湯器を設置するときには、国で定められた資格が必要です。

屋内煙突式 ふろがま・給湯器のお願い(FE式)

■お湯を出したときに排気ファンが回転しているか確認

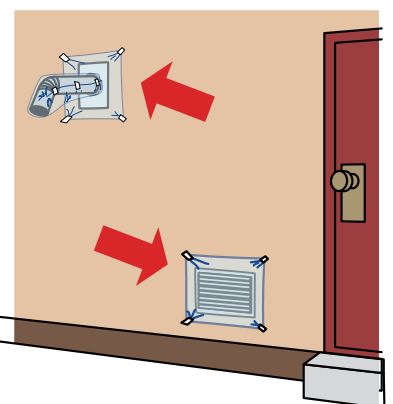
コンセントにつないで使用するタイプのふろがま・給湯器は、差込プラグがコンセントに確実に差し込まれていることを必ず確認してください。



■煙突・給気口がふさがっているときは使用しないでください

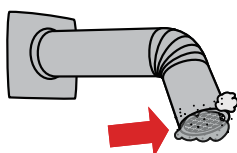
塗装工事などで煙突や給気の出入り口が、ビニールシート等で養生されているときは、ガス機器は使用しないでください。

※天井裏に煙突(排気筒)が設置されている場合は点検口が設けられていることをご確認ください。点検口がない場合は、設置の検討をお願いいたします。



一酸化炭素中毒を防ぐための日常チェックポイント

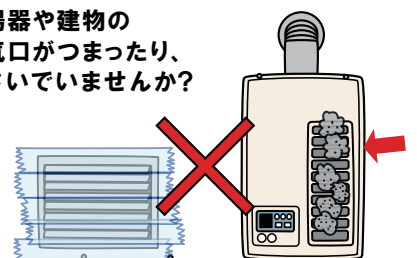
煙突の先がふさがっていませんか？



煙突にさび、穴あき、はずれはありませんか？



給湯器や建物の給気口が詰まったり、ふさいでいませんか？

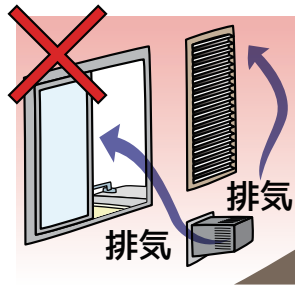


▶お買い求めになった販売店やメーカー、大阪ガスへ連絡してください。

屋内煙突式 ふろがま・給湯器のお願い (BF・FF式)

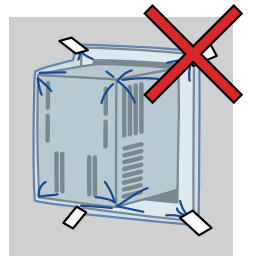
- 使用中は、排気出口
近くの窓を
開けないでください

燃焼時の排気ガスが窓などから室内に流入し、一酸化炭素中毒となる危険があります。



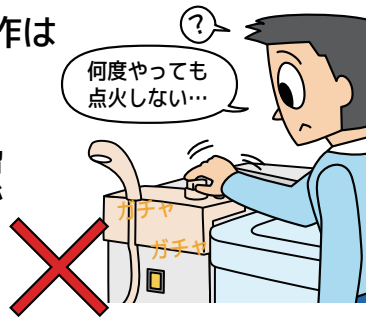
- 煙突がふさがっているときは
使用しないでください

塗装工事などで煙突が、ビニールシート等で養生されているときは、ガス機器は使用しないでください。



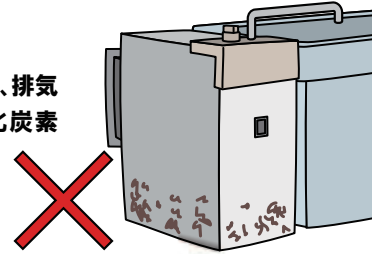
- 繰り返しの点火操作は
危険です

繰り返して点火操作を行うと、ガス機器の内部にガスが滞留し、異常な着火をすることがあり危険です。



- 本体の腐食に注意

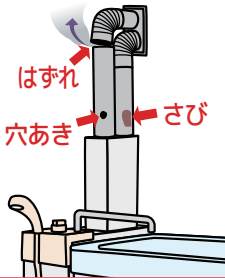
腐食によって本体に穴があくと、排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒となる危険があります。



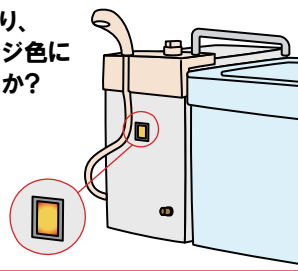
※天井裏に煙突(給排気筒)が設置されている場合は点検口が設けられていることをご確認ください。点検口がない場合は、設置の検討をお願いいたします。

一酸化炭素中毒や異常着火等を防ぐための日常チェックポイント

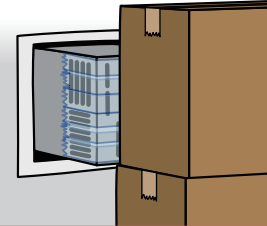
煙突に
さび、穴あき、
はずれは
ありませんか？



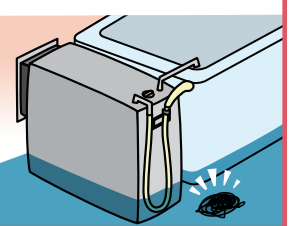
点火しなかったり、
炎が赤やオレンジ色に
なっていませんか？



煙突をふさいだり、
可燃物を置いて
いませんか？



排水口が詰まって、
ふろがまが水に
浸かっていませんか？

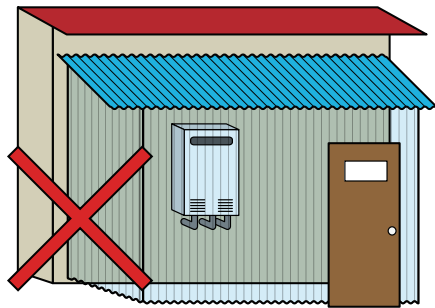


▶ お買い求めになった販売店やメーカー、大阪ガスへ連絡してください。

屋外式 ふろがま・給湯器のお願い (RF式)

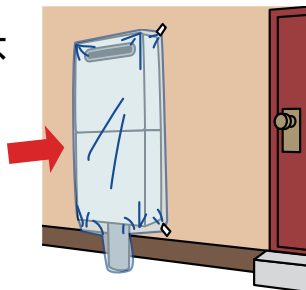
- ふろがまや給湯器を
囲わないでください

波板などでガス機器の周囲を囲むと、燃焼に必要な空気(酸素)が不足して不完全燃焼の原因となります。



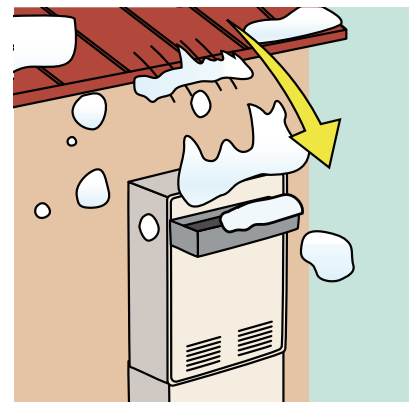
- ガス機器がふさがっているときは
使用しないでください

塗装工事などでガス機器が、ビニールシート等で養生されているときは、ガス機器は使用しないでください。

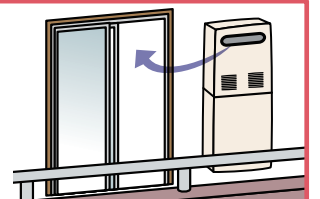
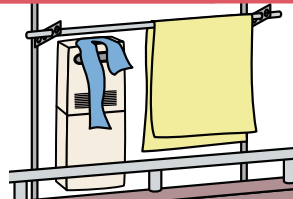


- 排気口がふさがれていないか
確認してください

雪が積もると、ガス機器の排気口や給気口をふさぐことがあり、異常着火の原因となり危険です。



一酸化炭素中毒や異常着火等を防ぐための日常チェックポイント



ファンヒーター・ストーブのお願い

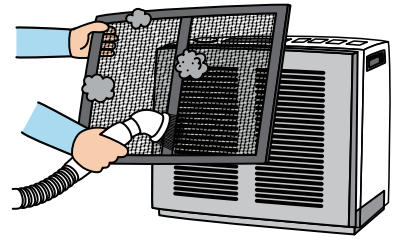
適切な換気

ファンヒーターなどの開放型の暖房機を使用する際は、1時間に1～2回、1分程度の換気が目安です。部屋を閉め切ったまま長時間使用すると、不完全燃焼となり、一酸化炭素が発生する危険があります。
※金網ストーブは30分に1回、1分の換気が目安です。



こまめに清掃

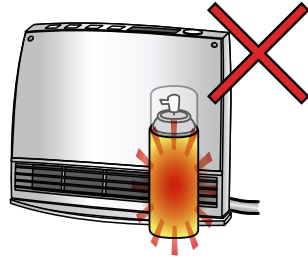
暖房機に設けられているフィルターは、ほこりなどがつまりやすいため、お掃除をこまめに行ってください。



吹き出し口に

物は置きません

温風吹き出し口は高温になるため、やけどや火災にご注意ください。
※スプレー缶等は爆発する危険があります。



ご注意 金網ストーブをお持ちのお客さまへ

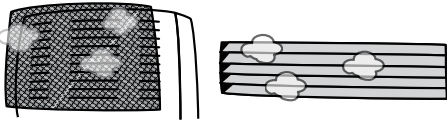
- 赤熱面(金網部分)に変形や、やぶれなどの異常がある場合は、不完全燃焼を起こし、一酸化炭素(CO)中毒の原因となる恐れがあります。
- 不完全燃焼防止装置付きのガスファンヒーターなどへのお取替えをおすすめします。
- 接続具はソフトコードにて接続してください。(器具用スリムプラグをご使用の場合はガスコードにて接続してください。)



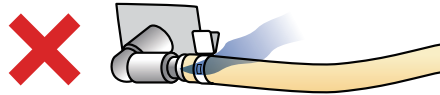
お願い 機器を交換するときは、ガスコード(接続具)も必ず交換してください。

ファンヒーター使用時のチェックポイント

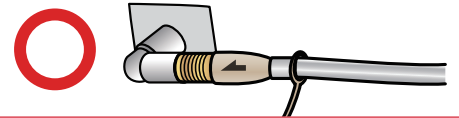
フィルターや温風吹出口にほこり等が
つまっていませんか?



ファンヒーターのコンセント接続口に誤って
ソフトコードを接続していませんか?



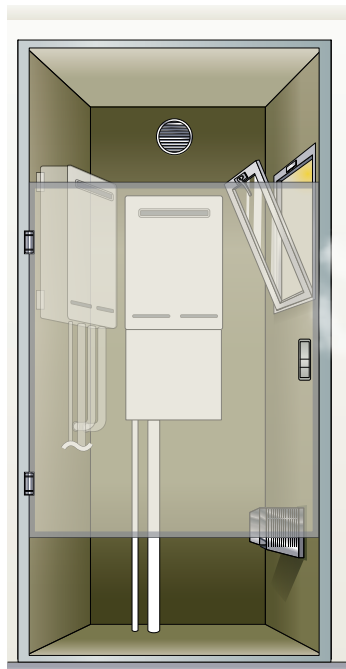
ファンヒーターのコンセント接続口には
ガスコードを接続してください。



チャンバー室設置に関するお願い

窓を開けたまま、 ふろがま・給湯器を 使用しないでください

排気ガスが居室内に流入し、一酸化炭素中毒になる可能性があります。
ガス機器使用の際に、異臭などを感じた場合は、直ちにガス機器の使用を中止して、お買い求めになった販売店やメーカー、ご契約ガス事業者へ連絡してください。

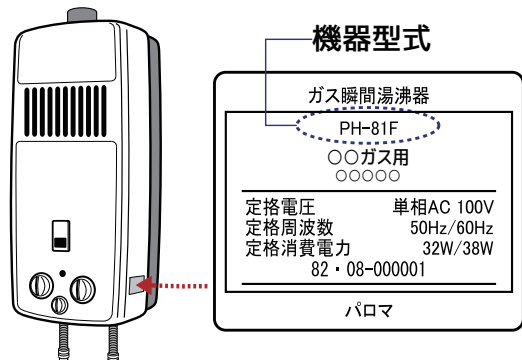


※絵のようなくぼみのある設置をチャンバー室設置といえます。

パロマ湯沸器を探しています

パロマでは該当製品について、継続して点検・回収を実施しております。つきましては、該当製品にお心当たりがある方は、パロマの営業所までご連絡ください。

製品側面にある機器型式プレートをご確認ください。



該当製品の機器型式一覧 ※下記型式名は末尾() を含む

PH-81F	PH-82F	PH-101F	PH-102F	PA-108FE (大阪ガスブランド)
PH-131F	PH-132F	PH-161F		PA-113FE (大阪ガスブランド)

保安責任 区分

ガス機器・接続具に関する保安は、ガス小売事業者(エルピオ)が担当します。
ガス管・ガスメーター・ガス栓に関する保安は、一般ガス導管事業者(大阪ガスネットワーク)が担当します。

※ガス事業法に基づく消費機器調査などの保安点検は、大阪ガスの責任において実施いたします。

ガスのマイコンメーターについて

マイコンメーターの役割

マイコンメーターの検知機能

マイコンメーターは、ガスの流量を常時監視しています。異常を検知すると、自動的にガスを止めることがあります。

微量のガス漏れ

30日以上連続してガスの流れを感知し続けると、微少なガス漏れの疑いがあると判断します。ガスは止めずに、警報表示でお知らせします(警報表示としてランプを点灯するものや、液晶に表示するものがあります)。

長時間使用(機器の消し忘れ)

ガスが連続して一定時間流れ続けると、所定の時間で自動的にガスを止めます。

多量のガス漏れ

ガス管の破損による多量のガス漏れや、大型給湯器の追加などで、異常に多くのガスが流れると、自動的にガスを止めます。

大きな地震

震度5相当以上の揺れを感じると、自動的にガスを止めます。

ガス圧力低下

何らかの原因でガスの圧力が低下したとき、自動的にガスを止めます。

マイコンメーターの能力(号数)について

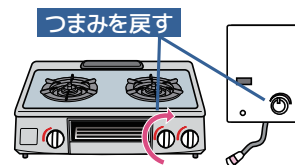
ふろがま・給湯器の能力変更を伴う取替えなどでガス使用量が增加する場合は、マイコンメーターの能力(号数)変更やガス管の入替工事が必要となる場合があります。販売店または一般ガス導管事業者(大阪ガスネットワーク)へご確認をお願いします。

マイコンメーターの復帰操作手順(例)

お客様の簡単な復帰操作により、ガスの供給を再開することが可能です。ガス漏れの疑いもありますので、復帰操作の前にガスくさくないか、十分に確認してください。復帰しない場合は、すぐに東京ガスへご連絡ください。

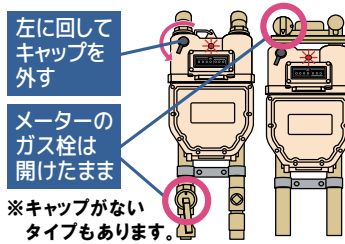
〈はじめに〉

- すべてのガス機器を止めます。
- 屋外のガス機器も忘れずに止めてください。



赤ランプがついたメーター

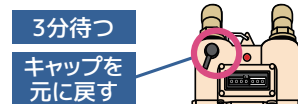
- 復帰ボタンのキャップを左に回して外します。



- 復帰ボタンをしっかり奥まで押し込み、ゆっくり手を離します。赤いランプが点灯した後、また点滅が始まります。

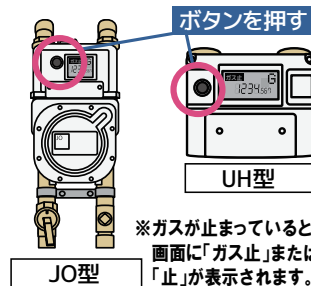


- ガスを使わないで3分待ちます。
- 点滅が消えていたら、マイコンメーター復帰完了です。



液晶表示のメーター

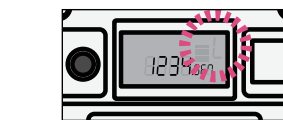
- 画面横のボタンを押します。



- 復帰中は画面右に「L」が表示されます。



- ガスを使わないで1分待ちます。
- 画面右からLの表示が消えたらマイコンメーター復帰完了です。



▶▶▶ ご自宅のマイコンメーターの位置を確認してください ◀◀◀

ガスメーターの検針

お客様のガスご使用量を確認するため、一般ガス導管事業者(大阪ガスネットワーク)があらかじめ定めた日に、毎月一度検針を行います。

検針方法 検針方法には主に訪問検針と通信回線を利用した遠隔検針があります。

訪問検針

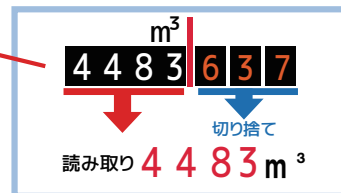
検針員がお客様宅を訪問して、ガスメーターの指示数を読み取り、ご使用量を確認します。

遠隔検針

通信回線を利用してガスメーターの指示数を通信で読み取り、ご使用量を確認します。



〔ガスメーターの指示数〕
1m³未満の指示数は読みません。



検針作業へのご理解とご協力のお願い

ガスメーターが屋外に設置されている場合

お客様宅の敷地内にガスメーターが設置されている場合は、事前にお声かけのうえで敷地内に立ち入り、検針させていただきます。

ガスメーターが室内等に設置されている場合

室内立ち入りの際はお客様にお立ち会いいただき検針させていただきます。立ち入りできない場合は、お客様にガスメーターの指示数をお読みいただく等のご協力をお願いすることがあります。

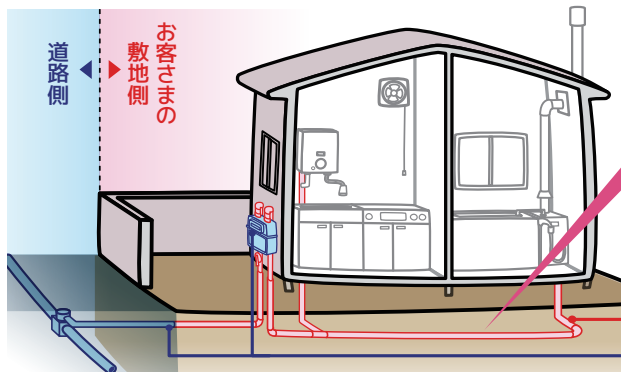
検針ができない場合

何らかの理由で検針時にガスメーターの指示数の読み取りができない場合は、原則として当月のご使用量を前月のご使用量と同量とするなど、「推定」によりガス料金を算定させていただきます。

ガス管やガス機器について

敷地内のガス管はお客様の所有物です。

敷地内のガス管やガス栓の修理、お取替えなどのガス工事は、一般ガス導管事業者(大阪ガスネットワーク)が有償にて施工させていただきます。



古くなったガス管の改善をお勧めしています

腐食・地震に強いガス管(ポリエチレン管など)へのお取替えをご検討ください。一般ガス導管事業者(大阪ガスネットワーク)にお問い合わせください。



ポリエチレン管

土の中で経年変化した白ガス管の例

土質や環境により腐食の進行度合いが異なります。



敷地内のガス管やガス機器はお客様の所有物です。

ガス本支管とガスメーターは一般ガス導管事業者の所有物です。

※建物を改装される時などは、注意事項がございますので必要に応じて大阪ガスへご相談ください。

ガスメーターは計量法に基づき検定満期(7年または10年)が来たら取り替えます。

建物所有者・管理者の皆様へ

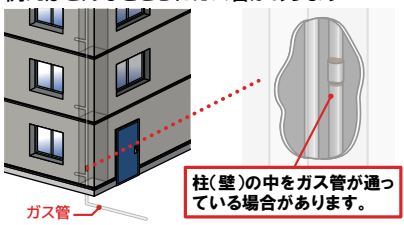
ガス管の劣化は見えないうちで進行している場合があります

外からガス管の状態を確認出来ない場合は点検口などを新しく設けるよう建築業者などにご確認の上、ご検討をお願いいたします。
※点検口などを設ける場合は、建物の構造などを考慮する必要があります。

ガス管の状態を確認することは、ガス漏れなどの事故を未然に防ぐために大切です。何卒ご理解をお願いします。

ガス管の状態を確認するために点検口などが必要です。

例えばこんなところにガス管があります



柱(壁)の中をガス管が通っている場合があります。

点検口があると…



ガス管に異常があれば一目でわかります。

ガス栓について

システムキッチンのキャビネット内にガス栓が設置されているお客様へ

※引出し型キャビネットタイプで空気抜き孔付き機器接続ガス栓が設置されている場合はご連絡をお願いします。

ご注意①

引出し型キャビネットタイプのシステムキッチンをご使用の場合

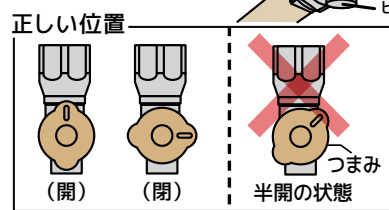
鍋などの収納物がガス栓に接触しないようご注意ください。また、収納物が引っかかっている場合には、決して無理にキャビネットを引き出さないようにしてください。



ご注意②

空気抜き孔付き機器接続ガス栓のつまみが半開状態であった場合

正しい位置にしてくださいようお願いいたします。



ご注意③

空気抜き孔付き機器接続ガス栓が設置されている場合

ビスの取付状態をご確認ください。ビスがはずれている場合には、大阪ガスネットワークにご連絡していただくようお願いいたします。

ビスが正常に取り付いている状態



ビス取付位置

ビスがはずれている状態



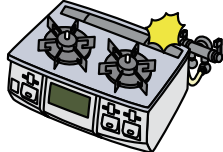
必ずご連絡ください

露出型ガス栓・壁埋込型ガス栓について使用上のご注意

ご注意①

ガス機器の接触によるガス漏れにご注意

ガス栓のつまみにガス機器等を接触させないよう注意して使用してください。



ご注意②

家具などの衝突によるガス栓損傷・変形にご注意

ガス器具、家具、荷物などをぶつけてガス栓に衝撃や力を加えないようご注意ください。ガス漏れの原因となる恐れがあります。



ヒューズガス栓への取替のすすめ

安全な新型ガス栓(ヒューズガス栓)へのお取替えをおすすめします。

《例》



2口パネルガス栓(旧型ガス栓)



壁埋込型ガス栓(旧型ガス栓)



2口ガスコンセント(ヒューズ付)

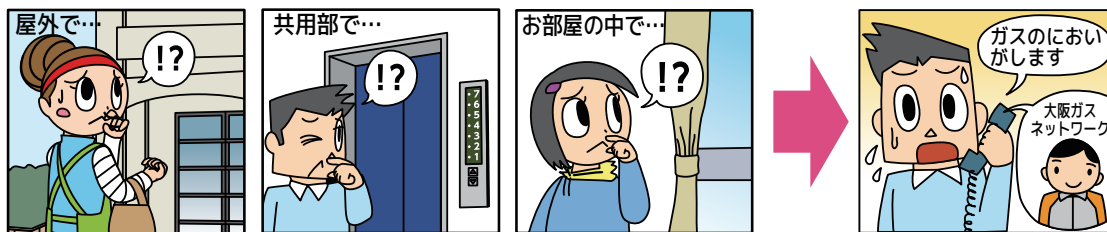


壁コンセント取替用ガス栓(ヒューズ付)

万が一ガス臭いときは、電灯・換気扇などのスイッチには触らないようにして窓を開け、「ガス漏れ通報専用電話」にご連絡ください。

ガス漏れは**火災**や**爆発**の恐れがあり**危険**です!

屋外、共用部、お部屋の中などで、ガスくさいときや警報器が鳴っているときは、
すぐに一般ガス導管事業者(大阪ガスネットワーク)へ連絡してください

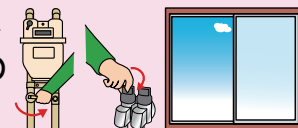


ガスくさいとき、警報器が鳴っているときは

火気厳禁、電気のスイッチに
触れないでください



窓や扉を開け、ガス栓、
メーターガス栓を閉め
てください



お住まいの地域	代表電話 (大阪ガスお客さまセンター) 受付時間 月～土：午前9時～午後7時 日祝日：午前9時～午後5時 ガスもれ以外のご用のときは、 下記の代表電話をご利用ください。	ガスもれ通報専用電話 (大阪ガスネットワーク(株)) 大阪ガスネットワーク(株)では 24時間365日緊急受付・出勤体制を 整えています。 この電話はガスもれ通報以外には ご使用にならないでください。
【大阪府】 大阪市	☎ 0120(0)94817	☎ 0120(0)19424
【大阪府】 境市 岸和田市 泉大津市 貝塚市 泉佐野市 富田林市 河内長野市 松原市 和泉市 羽曳野市 高石市 藤井寺市 泉南市 大阪狭山市 阪南市 忠岡町 熊取町 田尻町 岬町 太子町 河南町 【和歌山県】 和歌山市 海南市 岩出市	☎ 0120(3)94817	☎ 0120(3)19424
【大阪府】 豊中市 池田市 吹田市 高槻市 守口市 枚方市 茨木市 八尾市 寝屋川市 大東市 箕面市 柏原市 門真市 摂津市 東大阪市 四條畷市 交野市 島本町 【奈良県】 奈良市 大和高田市 大和郡山市 天理市 生駒市 香芝市 平群町 三郷町 斑鳩町 安堵町 川西町 田原本町 上牧町 王寺町 広陵町 河合町 【京都府】 八幡市 京田辺市 木津川市 精華町	☎ 0120(5)94817	☎ 0120(5)19424
【兵庫県】 神戸市 姫路市 尼崎市 明石市 西宮市 芦屋市 伊丹市 相生市 加古川市 赤穂市 宝塚市 三木市 高砂市 川西市 小野市 三田市 加西市 加東市 たつの市 猪名川町 稲美町 播磨町 太子町 上郡町 佐用町 【大阪府】 豊能町 能勢町 【岡山県】 備前市	☎ 0120(7)94817	☎ 0120(7)19424
【京都府】 京都市 宇治市 亀岡市 城陽市 向日市 長岡京市 大山崎町 久御山町 井手町 宇治田原町 【滋賀県】 大津市 彦根市 長浜市 近江八幡市 草津市 守山市 栗東市 甲賀市 野洲市 湖南市 東近江市 米原市 日野町 竜王町 愛荘町 甲良町 多賀町	☎ 0120(8)94817	☎ 0120(8)19424

ガスに関する連絡先

ガス小売事業者(エルピオ)の連絡先(ガス料金やガス機器に関することなど)

ガスマイページ
インターネットで毎月の料金・使用量の確認や支払方法の変更



エルピオ お客さまセンター ☎ 0120-23-5556 (フリーダイヤル) | 携帯電話からは ☎ 03-6700-6146

受付時間:月曜日～金曜日 9:00～17:30

- 上記以外の時間帯は、ガス臭い、ガスが出ない等の安全に関わる緊急のご用件のみを承っております。ご理解とご協力をお願いいたします。
- 右の時間帯・曜日・時期は混雑が予想されます。・9:00～10:00 ・日曜日・祝日 ・引越しシーズンとなる3月中旬～4月上旬

【エルピオホームページ】 <https://www.lpio.jp/>